

室蘭市では、港や観光資源を活かし、新たな「ひと」と「もの」の流れをつくる取組の一環として、岩手県宮古市とのフェリー就航の効果地域にもたすため、官民連携により地域間交流の促進を図っている。

関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)	進捗率 (%)
宮古航路を活用した地域間交流事業の実施(有無)	—	実施	実施	○

取組の推進体制

室蘭市、室蘭商工会議所、室蘭観光協会から構成される「宮古市との交流実行委員会」が主体となり、官民連携による積極的な取組を実施

室蘭↔宮古航路

1日1往復 (326km 10時間)	
宮古発	8:00 → 室蘭着 18:00
室蘭発	20:00 → 宮古着 翌 6:00
船名	シルバークイーン 旅客定員600名
車両積載能力	トラック69台 乗用車20台

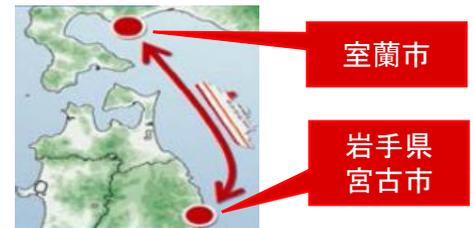


室蘭市では10年ぶりのフェリー定期航路

取組事例 交流人口や物流の拡大促進

交流の促進、機運醸成

- 主な取組
 - ・今後の交流活動への意見を募る市民ワークショップ開催
 - ・両市のイベントにおいて観光物産PRブースを設置
 - ・中小企業の取引拡大に向けた異業種交流会
 - ・岩手県での企業訪問、宮古市主催セミナーでのPR



室蘭港

- 主な成果
 - ・交流促進検討ワークショップ：3回40名
 - ・イベントでのPRブース設置：両市各1回
 - ・異業種交流会：2回26社

地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)制度の活用(H29～)

- 主な取組
 - ・コミュニティFM活用による宮古市の観光や文化情報等の番組制作
 - ・旅行雑誌へのフェリー航路・観光情報の掲載
 - ・市民の機運醸成のためのポスター作成
 - ・修学旅行誘致や学校間交流に向けた調査
 - ・文化交流会、企業間交流の実施

※ 宮古市でも同制度を活用し、連携して事業を実施